

「県立大学生から学びました

～木次線沿線の医療の課題～

令和5年7月25日（火）「2年生総合的な探究の時間」の授業で、県立大学看護栄養学部看護学科から阿川啓子准教授と学生3名をお招きし探究活動のゴールを示していただきました。当日は、阿川先生からご講演いただきさらに学生からプレゼンを行っていただきました。木次線沿線の地域の諸活動を丁寧に調査され、地域に真に必要な医療に迫っておられる研究でした。

また、学生のみなさまにはプレゼン後も生徒と活動をともししていただき、気さくに進路相談等も行っていました。ありがとうございました。

今後も、引き続きよろしくお願ひします。

